

豊田副会長詳細な、過分なご紹介をいただきありがとうございました。東京臨海RC所属の今井忠と申します。今日、お招きいただきまして誠にありがとうございます。つたない話ではございますが、できるだけ分かりやすくお話させていただきたいと思っております。

一年位前、東京御苑RC様が仮クラブを立ち上げて正式なクラブになる前にずっとこの例会に参加させていただきました。今になりますと過ぎたことですが、一年前は嵐のような怒涛の中、大変な事態になっていたようでした。黒岩会長はじめ豊田副会長も「新クラブを作るということは大変なことなのだ」と感じたことを思い出しております。その時に豊田副会長に「何かロータリーの話をしてよ」と言われ、国際奉仕について 15 分くらいお話した記憶がございます。それ以来一年振りですが、今日はあらためまして「ロータリーの国際奉仕事業を楽しみながらやってみたらどうでしょう」というお話をさせていただきます。

その前に今日は流郷様の入会式、誠におめでとうございませう。私と同じ江戸川区葛西にお住まいということで、お見かけしたらお声掛ください。美味しいクッキーありがとうございます。楽しい方がどんどん入会され、素晴らしいクラブになっていくなという感じがいたします。

このところ御苑さんでは、私の知り合いのロータリアンの方が立て続けに毎週卓話をされているようです。先月は石橋さん、先週は志熊さんが卓話をなされているようです。一年くらいではロータリーの事がなかなか把握できないと思いますが、「クラブ奉仕」、「職業奉仕」、「社会奉仕」、「国際奉仕」、「青少年奉仕」、この五つの奉仕が五大奉仕と言われている大黒柱の奉仕でございます。「国際奉仕」、この中の一つの大きな奉仕事業でございます。

五大奉仕を簡単に説明しますと、「クラブ奉仕」というのはクラブの仲間に対してサービスをしようということ。自分のことより相手の立場に立って、相手に対してサービスを行なおうよ。そういう心を養おうという考えがロータリーの考えでございます。例えば、豊田さんがSAAの禪をして会場監督をされたり、会報委員長の日高さんは非常に素晴らしい会報を作られています、これは皆様のために一生懸命仕事の時間を割いて会報を作られていると思うのです。また、社会奉仕委員長の増谷さんは、一生懸命社会奉仕をやりながらクラブのためにやっぴらっしゃる。そういうのは「クラブ奉仕」と考えてよろしいのではないかと思います。

「職業奉仕」の場合は今日流郷さんがいみじくも見事におっぴらましたが、ロータリーの行動規範にあるように高い基準をもって自分の会社を営び、自分の仕事を通して社会に貢献しようという考えが職業奉仕の根底の考え方になっております。

同じように「国際奉仕」というのは社会奉仕、特にこの東京御苑RCの皆様は素晴らしいコミュニティサービス、社会奉仕事業を毎週やられておるのに非常に感動しております。うちのクラブも見習わなければいけないなと思うくらい、新宿中央公園とか新宿区役所の前ですとかで「社会奉仕」をやっておられます。

では「国際奉仕」とは何だらう。「ロータリーの目的」に書いてありますが、「奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること」を私達ロータリアンは目的にしておりますが、簡単に言いますと、世界のロータリアン同士がお互いの国の文化・習慣・考え方は日本人と外国人は違いますが、そういうことをお互い理解し合っぴ認め合っぴ、そして「親睦を深めていこう」というのがロータリーの「国際奉仕」でございます。皆さんそれぞれ意分野が種々あると思っておりますが、五つの奉仕の中で「国際奉仕」を少し楽しんでみられたらどうかなというのが今日の私の話の主題でございます。

国際ロータリー組織は全世界に120万人のロータリアンがおり、34,000近いクラブが存在します。200の国と地域に同じようなクラブが存在し、どこかの町でこのようなミーティングを一週間で34,000回開いているというのが世界的なロータリーの特色でございます。これだけのネットワークを持っている組織というのは普通のNPO法人では考えられないことで、これがロータリーのすごいところだと感じています。

このロータリーバッジを付けていますと、海外旅行等に行ったとき、どこの国のクラブ例会にも無条件で出席することができます。これは事前に予約する必要もございませんし、前もってアポイントを取る必要もありません。泊まったホテルで。例えば一流ホテルですとほとんどやっています。ヒルトンホテルとかインターコンチネンタルホテルとか、必ずホテルのフロントにロータリーマークが飾ってあります。京王プラザホテル・新宿のハイヤットホテルにも飾ってあります。それを見つけたらマネージャーに「今日はロータリーの例会やってない？」と聞いて、曜日が合えば是非メイクアップに行っていただきたいと思えます。

このクラブは非常にインターナショナルなクラブですから英語が堪能な方もいらっしゃいますし、中国語を話す方もいらっしゃいます。例えば中国系の方でしたら台湾・台北に非常に多くのクラブがありますから、是非メイクアップされたらいいじゃないかと思えます。そういう意味で海外旅行されたときに気軽にメイクアップしていきますと、私も豊田さんもメイクアップしているのですが、皆さん素晴らしい方の集りですので、大歓迎をさせていただきます。そこで知り合いますとロータリアンというのはすぐ友達になれ、これはロータリーが一番素晴らしいところです。一回では物足りないからまた行くと「おお、よく来たな。また来てくれたか」とより一層フレンドシップが深まります。そういうひとつのロータリーの楽しみ方があるということも覚えていただければいいと思えます。

同じように海外では「地区」という単位があり、年に一度「地区大会」という大きな大会をやっております。当地区は2月に行ないました。今年の4月は姉妹地区の台湾、台北で地区大会がありまして、確か、黒岩会長・豊田副会長・佐藤さん・園山さん・三ツ井さんなどが参加してくださいました。佐藤さんは結構いい思い出になったのじゃないですか。お友達を沢山作られ、そうすると佐藤さん、また来年も行きたくなりますよね。韓国の地区大会にも来てくださいます、こういう楽しみ方もロータリーの楽しみになるのではないかと思います。

そういう意味では国際大会に参加するという楽しみ方もございます。年に一度私達のクラブの集合体であります国際ロータリーという本部というか組織が、34,000クラブを統括し、年に一度「国際大会」を開催し、これに参加して楽しんでいるというのはこちらにいらっしゃる豊田正司副会長です。

毎年違う町でこの大会を行ない、今年の6月はブラジルのサンパウロで開催しました。去年は、オーストラリアのシドニー、その前がポルトガルのリスボン、そして更にその前を遡りますと、バンコク、ニューオーリンズ、カナダのモントリオール、そしてイギリスのバーミンガム。こうやって見ますと全世界で毎年開催されています。これに参加しますと「ロータリーというのはすごい国際的な組織だな」と。アフリカの人からインド、フィリピン、北米、ヨーロッパ、いろんな国の人と会場で出会いますとその中でも Mr. Toyoda Shoji という人はいつもテンガロンハットをかぶっています。この大会というのは全員ニックネームで登場するのです。名札にニックネームが書いてある。豊田さんは有名で黄色いスカーフを巻いていつもカウボーイのような格好でいるのです。やっぱりみんな馴染みになるのです。“Oh! Mr. Toyoda. Hi, How are you?”とか“ニイハオ、ニイハオ”とかいろいろ言われているのです。“アンニョンハセオ”とも言われています。(笑)それくらい有名です。

なんでこの人こんなに有名なのだろうと思えば 15年位前から毎年国際大会に行っているです。International Conference というのはだいたい2万から4万人ぐらい集ります。これは面白いですか

ら、是非一度はロータリアンになったらこのお祭りにハッピーを着て参加していただければと思っています。日本のハッピーを着ていると“Hi, Are you Japanese?”と必ず声を掛けられます。

別の楽しみ方として姉妹クラブ、友好クラブというものをロータリークラブは作ることができます。相手国のクラブが決まりますと必ず年に1回、行ったり来たり毎年交友するようになりますので、これもきっと素晴らしいロータリーの国際交流になり、楽しみがまた増えると思います。

行ったり来たりするうちに、お互い相手国で社会奉仕のプロジェクトをやろうという話になってまいります。そうするとお互いに知恵を出し合って、例えば御苑RCさんが仮に台湾のクラブと姉妹クラブになったとしましょう。御苑RCさんの記念例会に姉妹クラブの方が大勢お祝いにいらっしゃいます。その年度に会長同士が話し合い、今年のうちにはこういう社会奉仕事業をやっているから、これにちょっと協賛してくれないかとか、そういう話がすぐに来ると思います。それに対してロータリー財団に補助金を申請して、お金が足りない場合は40万円くらいのお金が出ますので、それを利用した社会奉仕をやってもいいと思います。

逆に台湾に姉妹クラブができれば、向こうサイドに立ってお金と人をもって台北の貧しい人たちに対して社会奉仕事業をすとか、そういうこともできます。お互いに奉仕事業をやりますと「同じ釜の飯を食う」という言葉があるように、一層仲良くなります。これも言葉がさほどなくてもコミュニケーションが図れるのではないかと思います。そういう意味で国際奉仕をやってよかったな、人に何か「与える」ということは「与えさせていただく」んだなと、そういうことができる自分のいる立場に感謝できますし、そういうことでロータリーの素晴らしさを実感できるのではないかと思います。

ちょっと話がそれますが、ロータリークラブを含め、国際ロータリーがどんな大きな国際的な奉仕事業をやっているかといいますと、まず代表的なものは「エンドポリオ」という事業がございます。これは小児麻痺を全世界から撲滅させようという事業でRI(国際ロータリー)が中心になって行なっております。

私は1960年生まれですが、日本では3,000名以上の方が発症していた記憶がございます。私の友達の中にも小児麻痺になった方もいました。おかげさまで今、日本では全く小児麻痺は聞いたことがありません。ただ海外ではまだポリオ野生株が残っておりますので、時々ポツポツと小児麻痺になる子が発生しております。これをロータリーが世界保健機構-WHOと、国連、こういった機関と協力して何とか地球上からポリオをなくそうということで重点的に非常に強力に推進しておりますので、この事業に乗ってみるのも面白いかなという気もいたします。

私の友達が7月にインドにポリオワクチンという生ワクチンがあるのですが、これを経口摂取しに行っているんです。インドではポリオはなくなったのですが、隣のパキスタンやアフガニスタンではポリオ発症があります。非常に国が貧しく、ストリートチルドレンもいっぱいいるのですが、自分でお医者さんへ行ってワクチンの予防接種することができない人に対してロータリアンが出し合ったお金で予防接種をする。口から一滴二滴生ワクチンを投与するだけで予防接種になるのです。こういうことをボランティアとして毎年日本から40人くらいのロータリアンが参加して全世界から集りますので、この予防接種団に加わってポリオの奉仕事業に出ますと日本では味わえない感動があるといいます。こういうことにもロータリアンが積極的に参加することができますので、これもひとつの国際奉仕の楽しみ方じゃないかなと思っています。

その他にロータリーが熱心に取り組んでいる国際奉仕事業は、水の浄化・砂漠化を防ぐための植林事業・タンザニアなどアフリカの後進国での病院建設、ミャンマーやバングラデッシュの学校建設。教育資源ですね。地域経済の活性化、マイクロクレジットというのはそれを作った方がノーベル賞を受賞したと思いますが、それと似たようなことをロータリーが行なっています。開発途上国に対する社

会奉仕活動を積極的に行なっています。

これは様々なクラブが行なっています。東京御苑RCが積極的にそういった地域に関心のある方が先頭に立ってクラブで実践してみるのもいいのではないかと思います。どんな国でもいいと思います。皆さんそれぞれ関心のある国があると思いますので、台湾で行なってもいいと思いますし、フィリピンでも結構ですし、ベトナムでもよろしいかと思います。

ロータリーというのは大きいプロジェクトというのは必要ではない。それは国、国連とか政府機関が行なえばいいことであり、ロータリアンができることは非常に限られています。金額でいうと皆さんが出し合ったお金が年間で 140 億くらいございます。このお金をもとに今まで私が話してきたような事業を積極的に支援しているので、大きな国のレベルで言いますと数兆円と言われているので、本当に微々たるものです。でもそのお金の金額ではなく、やることにロータリーというのは意味を見出します。やることで自分の心が豊かになる、それがロータリーの目的だからです。勿論社会奉仕、職業奉仕も大事ですので、同じように五つの奉仕活動を並列的に積極的にやっていただければいいかなと思います。

今日は黒岩会長から 2016 年のロータリーの国際大会について説明していただきたいと言われました。皆様方のお手元のテーブルの上に来年の世界大会の資料がありますが、それを見ていただければ来年の国際ロータリーの世界大会の概要が出ております。

来年 5 月 28 日から 5 日間、韓国のソウルで第 107 回の国際大会が開催されます。45,000 人くらいのロータリアンが集るのでと言われております。これに参加するためには事前にインターネットでオンライン登録する必要があります。今年の 12 月 15 日までは 310 ドルで大会登録できますので是非ご登録いただければと思います。わからない方は会長に聞いてください。「My Rotary」というページがインターネット上にございますので、ここから申込書をダウンロードするかそのまま入力して RI に送れば登録になります。クレジットカードが利用できますので、チャレンジしてみてください。

この世界大会で私と豊田副会長が中心となってグランドハイアットホテルで楽しいパーティーを計画した日本人晩餐会を開催しますので、こちらのほうも時間がありましたら是非ご参加ください。

5 月 28 日土曜日に友愛広場というのがございます。こちらは全世界からのロータリアンが集まってまいります。全ての国のロータリアンと会うことができ、こちらにバナーが貼ってありますが、是非皆様、行かれる方は東京御苑RCのバナーを沢山お持ちになってバナー交換をやってください。全世界のバナーを手に入れることができますので、そういう楽しみも味わっていただければいいかなと思います。

今日は、ロータリー財団の補助金を使った事業の話もしたかったのですが、時間の関係で端折らせていただきます。雑駁なお話で申し訳ないと思いますが、こういうことを通してロータリークラブに入っていると様々な楽しみ方を味わうことができます。是非参加して、ロータリーライフをエンジョイいただければますますご自身のロータリーライフが楽しく豊かになって、今まで味わえなかったような人生を味わい、体験することができると思います。是非チャレンジしてみたいかがでしょうか。ご清聴ありがとうございました。(終わり)